

# コーディングマニュアル(デーヴァナーガリー文字資料に関する抜粋集)

(平成18年3月31日版,平成18年6月より適用)

## 1. 目録用言語

### 1.1.1B 【目録用言語】

デーヴァナーガリー文字資料においては、目録用言語として英語を用いる。ただし、必要に応じて、目録対象資料の本文の言語を目録用言語として使用できる。

## 2. 転記の原則

デーヴァナーガリー文字資料においては、転記の原則に従い、原則として、記述対象資料に表示されているままの字体等を使用する。

## 3. 図書書誌レコード

### 3.1 タイトルおよび責任表示 TR

#### (ヨミ)

デーヴァナーガリー文字諸言語のうち、サンスクリット語等、正書法で分かち書きをしない言語の書誌レコードにおいては、タイトルの原綴の分かち書きを、TRRに記録する。分かち書きの単位は単語単位とする

#### (その他のヨミ)

デーヴァナーガリー文字資料においては、タイトルのALA-LC翻字形を、その他のヨミとしてTRVRフィールドに記録する。

### 3.2 その他のタイトル VT

#### (ヨミ)

デーヴァナーガリー文字諸言語のうち、サンスクリット語等、正書法で分かち書きをしない言語の書誌レコードにおいては、その他のタイトルの原綴の分かち書きを、VTRに記録する。分かち書きの単位は単語単位とする。

#### (その他のヨミ)

デーヴァナーガリー文字資料においては、その他のタイトルのALA-LC翻字形を、その他のヨミとしてVTVRフィールドに記録する。

### 3.3 内容注記 CW

#### (ヨミ)

デーヴァナーガリー文字諸言語のうち、サンスクリット語等、正書法で分かち書きをしない言語の書誌レコードにおいては、内容注記の原綴の分かち書きを、CWRに記録する。分かち書きの単位は単語単位とする。

## **(その他のヨミ)**

デーヴァナーガリー文字資料においては、内容注記の ALA-LC 翻字形を、その他のヨミとして CWR フィールドに記録する。

## **4. 著者名典拠レコード(個人名)**

### **4.1 標目形 HDNG**

ALA-LC翻字形を標目形とする。デーヴァナーガリー文字による表記は、必要に応じて参照形としてSFフィールドに記録する。

### **4.2 を見よ参照 SF**

デーヴァナーガリー文字による参照形を記録する。

## **5. 著者名典拠レコード(団体名)**

### **5.1 標目形 HDNG**

ALA-LC翻字形を標目形とする。デーヴァナーガリー文字による表記は、必要に応じて参照形としてSFフィールドに記録する。

### **5.2 を見よ参照 SF**

デーヴァナーガリー文字による参照形を記録する。

## **6. 統一書名典拠レコード**

### **6.1 標目形 HDNG**

ALA-LC翻字形を標目形とする。デーヴァナーガリー文字による表記は、必要に応じて参照形としてSFフィールドに記録する。

### **6.2 を見よ参照 SF**

デーヴァナーガリー文字による参照形を記録する。

以上